ランプチェンジャーシリーズ

ランプチェンジャー・セット

ランプチェンジャー・ポール

キャッチヘッド

⚠ キャッチヘッドのラインアップは発売予定品および生産完了商品を含みます。
⚠ 適合ランプであっても器具やソケットまわりの形状によっては使用できない場合があります。

営業本部
〒579-8014 東大阪市中石切町3-13-16

ML1CAG

DENSAN PAT.P

セードキャッチャー / ポール 取扱説明書

このたびは、デンサン セードキャッチャー/ポール をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり指示に従って正しく使用してください。
お読みになった取扱説明書はお使いになる方がいつでも見れる所に保管してください。

安全上の注意

⚠ 危 険

この表示は 「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う危険性が非常に差し迫って生じる可能性がある」 内容を示します

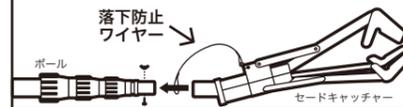
●高圧電線が近くにある場所での使用はお止めください。感電や重大な事故の原因になる恐れがあります。
●高所チェーン吊りの照明器具はセードキャッチャーでクランプした後、上方に少し持ち上げてください。
もし下方に強く引っ張ると照明器具が落下し、重大な事故の原因になる恐れがあります。

⚠ 警 告

この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う可能性がある」内容を示します

●周囲の安全を確認してから作業してください。
万一のポールの転倒を考慮し、ポール + キャッチャーの距離分、安全を確保してください。
●不意の落下物等で目を怪我する恐れがあります。ランプ交換の作業中はヘルメット、保護メガネ、手袋を着用してください。
●ポールを伸ばした状態で横倒しにしないでください。

落下防止ワイヤーの取付け

セードキャッチャーとポールの組立時には必ず、落下防止ワイヤーを、ポールの先端に通してからネジ止めしてください。

作業前点検のお願い

作業前には必ず、ポールを縮めた状態で横にし、ロープを引張って 3 つのアームがスムーズに開くか確認してください。(破損の原因)
スムーズに開かない場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店へ修理依頼をしてください。

⚠ 注 意

この表示は「誤った取扱いをすると人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性がある」内容を示します

●ランプ交換の作業は必ず2人以上で行ってください。(最低限セードキャッチャー1人、ランプチェンジャー1人の計2人)
●セードキャッチャー装着後は必ずポールを垂直にした状態で、竿を繰り出して伸ばしてください。横倒しにした状態で竿を繰り出した後、ポールを垂直にすると、不自然な力が加わり竿を破損する恐れがありますのでご注意ください。
●ランプ交換の際、目測を誤らないよう投光器などで、作業対象のセードまたは電球を明るく照らしながら作業を行ってください。
●継手部分は指先で軽く締めるだけでロックできます。あまり強く締めると戻しトルクが大きくなり緩まなくなります。
●緩める時は継手の上側のポールを持ってください。上側のポールが落ちることがあります。
ポールを立てた状態で継手を緩め過ぎるとスライドが開放状態になり急激に落下して指をつめるなど傷害の恐れがあります。
継手は少し緩めるだけにして、スライド抵抗のある状態でパイプを押し下げてください。
●セードキャッチャー装着時は転倒による破損防止のため、取扱いには十分ご注意ください。
●清掃時は軽く湿った布巾で拭いてください。絶対にシンナーなどの溶剤を使用しないでください。
溶剤による界面破壊を誘発しますので注意してください。
●シンナーなどの溶剤雰囲気中に長期保存しないでください。同様の界面破壊の危険性があります。

使用上の注意

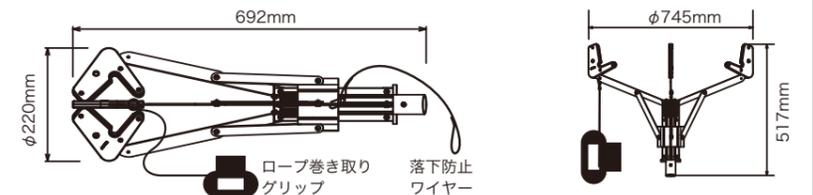
●ランプ交換できない構造の器具もあります。
●保管に際しては直射日光のあたる場所や高温の場所を避けてください。

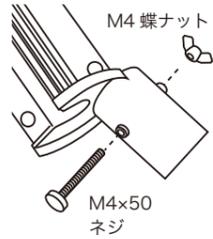
仕　様

セードキャッチャー DLC-SC01

●全長:692mm
●質量:2kg
●備考:ハードケース付

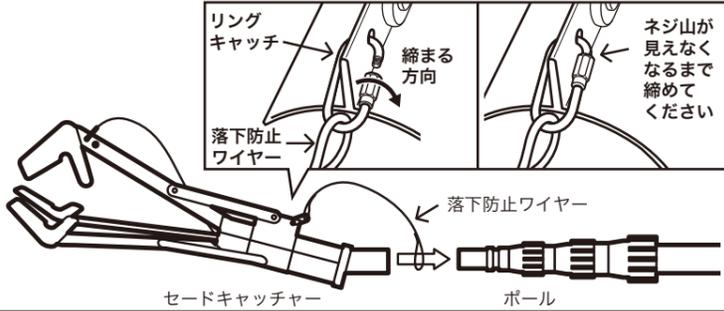
セードキャッチャー・ポール DLC-SP76

●段 数:5段
●全長(伸):7.5m
●全長(縮):1.9m
●質量:3kg
●備 考:ハードケース付

組　立

1. セードキャッチャーの下部に取り付けてあるM4×50ネジとM4蝶ナットを本体から外してください。

2. 保護キャップを外してください。
この保護キャップはポールの端面の変形を防止するものです。紛失しないよう注意してください。

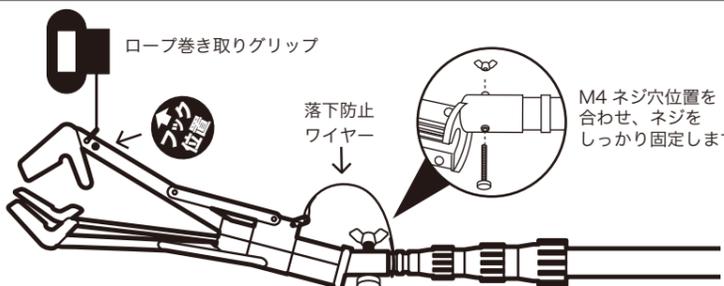
3. 落下防止ワイヤーをポールの先端に通し、M4ネジ穴位置を合わせ、ネジを固定します。
しっかり固定されているか、確認してください。

警告　落下防止ワイヤーの取付け

必ず、**落下防止ワイヤー**をポールの先端に通してからネジ止めしてください。リングキャッチのネジが緩いようでしたら、右図を参考にネジ山が見えなくなるまで締め直してください。

注意

- セードキャッチャー・ポールは必ず縮めた状態で取り付けてください。伸ばした状態で取り付けると、垂直に起こすときに先端が重くて作業しづらくなります。
- ロープのフックは「フック位置」シールのある穴に取り付けてください。

使用方法〜ご使用の前に

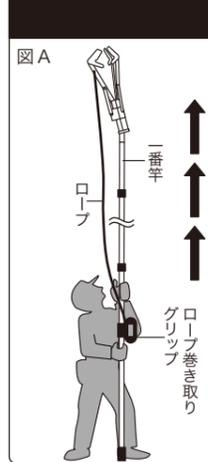
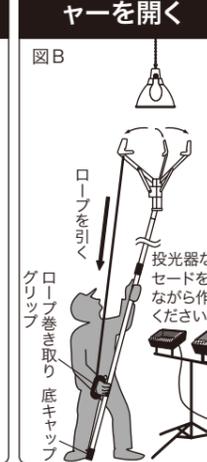
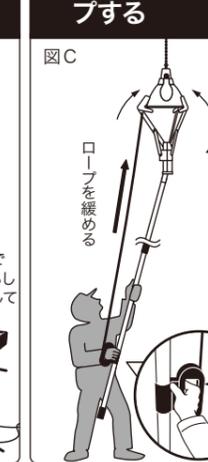
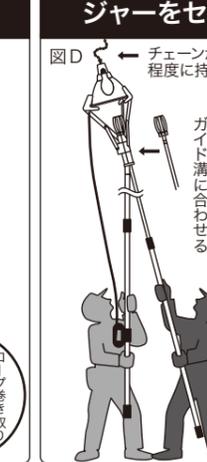
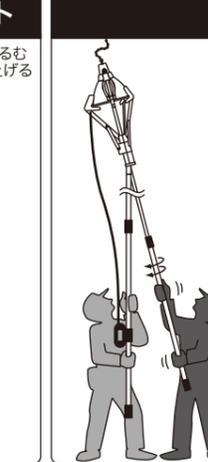
⚠ 警告

ご使用の前に

必ずランプの電源が OFF になっていることを確認してください。

1 番竿は赤いラインシールが見えないところで固定してください。
あまり伸ばし過ぎると強度が弱くなります。

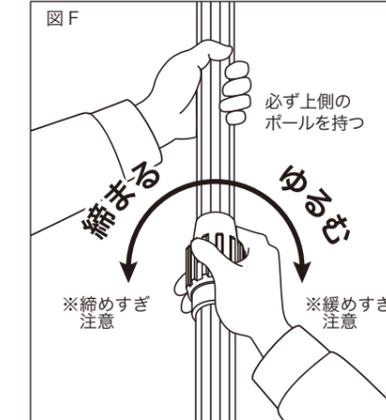
作業前点検のお願い

作業前には必ず、ポールを縮めた状態で横にし、ロープを引張って 3 つのアームがスムーズに開くか確認してください。（破損の原因）
スムーズに開かない場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店へ修理依頼をしてください。

使用方法

1. 垂直に伸ばす

ポールをまっすぐ垂直に立て、一番竿から徐々に伸ばしてください。（図A参照）
継手を（図 F）のように回すことで緩めたり締めたりできます。
ロープ巻き取りグリップからロープをほどきながらポールを伸ばしてください。

> ⚠ 継手部分は指先で軽く締めるだけでロックできます。
> あまり強く締めると戻しトルクが大きくなり緩まなくなります。

２番継手、3 番継手、4 番継手も同様に操作して必要な長さにします。

2. セードキャッチャーを開く

本品を操作するときは（図 G）のように３点（両手、足の付け根）で支えてください。
本品を吊り下げ照明器具のセードに近づけ、底キャップを床に置いてください。（図 B 参照）
左手左足（右手右足）でポールを保持しながら右手（左手）でロープを引くとセードキャッチャーが開きます。（重いと感じる場合は外側に引くと開きやすくなります。）

3. セードをクランプする

セードキャッチャーを開いた状態でセードに近づけ、ロープを緩めればクランプできます。
（図 C 参照）
クランプできるセード（つり下げ型照明器具）のサイズはϕ300 〜ϕ600mm です。（図 H 参照）

> ⚠ セードをクランプした状態でチェーンがゆるむ程度に少し持ち上げて保持してください。
> もし下方に強い力で引っ張るとセードが落下し、重大な事故の原因になる恐れがあります。

この状態で下から見てセードのセンターとガイド溝のセンターが合致していることを確認します。
（合致していない場合、きちんとセードを掴んでいるか確認してください）（図 I 参照）

4. ランプチェンジャーをセット

もう一人がランプに合ったランプチェンジャーを準備し、セードキャッチャーのガイド溝に合わせ、ランプチェンジャーを押し上げ、ランプをキャッチします。（図 D 参照）

> ⚠ ランプチェンジャーについては取扱説明書を参照してください。
> キャッチヘッドはランプに適合したものをお選びください。

5. ランプをはずす

下から見て反時計方向に回すとランプが外れます。この時セードキャッチャー側はセードが回転しないようしっかりと保持しておいてください。（図E参照）
ランプの取り付けは逆の手順で行ってください。

> ⚠ もし電源 ON のままですと、ランプが点灯し直ちに高温になりますのでキャッチヘッドの樹脂が溶ける可能性があります。